



Sendai International Center News

# 仙台国際センター だより

# 12 2012

今月のPick UP!!

台南市のみなさんへ“ありがとう”

## これまでの台南市青少年訪問団 ツアー報告とこれから…。

他、館内のお知らせやイベント情報、  
多文化共生、国際交流に関する情報が満載です!

### 仙台国際センター

Sendai International Center

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山

TEL 022-265-2211

URL [www.sira.or.jp](http://www.sira.or.jp)



12月、2013年1月のセンター閉館日

12/9(日)~11(火)、12/28(金)~2013年1/4日(金)

※2013年1月28日(月)は、交流コーナー図書室の閉室日です。

## SIRA/交流コーナーからのお知らせ

88 ラジオ3(FM76.2)でも  
ラジオ番組「SIRA多言語放送局」放送開始!



外国人向けの生活情報を6か国語でお届けしているラジオ番組「SIRA多言語放送局」が、ラジオ3 (FM76.2)でも放送を開始しました。これまで聞くことができなかった地域の方にもお楽しみいただけるので、ぜひお聞きください!

ラジオ番組「SIRA多言語放送局」

【放送局・日程】

エフエムたいはく	78.9MHz	毎週火曜日	17:30-17:45
fmいずみ	79.7MHz	毎週月曜日	14:00-14:15
<b>NEW!</b> ラジオ3	76.2MHz	毎週金曜日	13:00-13:30

週によって放送言語が異なります。

詳しくはSIRAホームページ (<http://www.sira.or.jp>)へ!

88 理事長交代のお知らせ

平成24年10月31日付で前理事長稲葉信義が退任し、後任として、伊藤敬幹(いとう ゆきもと)が平成24年11月1日より理事長に就任いたしました。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

今月のことわざ。

毎月元気になる世界のことわざを紹介!  
今月はキルギス(キルギス語)から!

ジャシンドキルサンメーネツチ  
「Жашында кылсан мээнетти,

кариганда коросун доолотту.»

直訳:若いころ苦労したら、年を取ったらお金持ちになる。

意味:年を取ったら人は働けなくなる。だから、若くて力があるときに、年をとった後の分まで働きなさい。

若者は力がある存在だから、それをきちんと使いなさい

編集

財団法人仙台国際交流協会 (仙台国際センター内)  
Sendai International Relations Association (SIRA)

☎: 022-265-2471    ✉: [info@sira.or.jp](mailto:info@sira.or.jp)    URL: [www.sira.or.jp](http://www.sira.or.jp)  
当協会は、仙台国際センターの管理・運営を行っています

今月のPick UP!!

# 台南市のみなさんへ“ありがとう” これまでの台南市青少年訪問団 ツアー報告とこれから…。

東日本大震災後、台南市政府、台南市に本拠地をおく奇美グループの協力で、「愛を仙台に送る計画＝送愛到仙台」プロジェクトがスタート。「台南市青少年訪問団」事業として、本年から3年計画で実施しています。

仙台の若者に“台湾の古都である美しい台南を訪れ、傷ついた心を癒し、困難や復興に立ち向かう力を蓄えてもらいたい”という願いが込められているこのプロジェクト。これまで、計3回、約90名の若者を台南へ派遣し、現地青少年と様々な交流を行ないました。次回のツアーは平成25年2月実施予定です。台南市のみなさんへ震災支援に対する感謝の気持ちを伝えます。



## 台南市と仙台市の交流

七夕を通じた市民交流の高まりを契機として2006年1月20日に交流促進協定を結びました。観光・経済・産業・福祉・文化・スポーツの6つの分野において、両地域の市民、産業界の交流推進を促進することを目的としています。東日本大震災発生後は、様々な支援をいただきました。

## 【東日本大震災に対する台南市から仙台市への支援】

- ◆台南市内で募金活動、イベント
- ◆消防隊員の派遣
- ◆台南市長、議員来仙
- ◆その他の支援（寄付金、応援メッセージなど）

## ～プログラムのながれ～

趣旨に賛同して

**\*申込み\*** ※選考あり

## 事前研修 (3回程度)\*

現地の文化や習慣、台南と仙台についてなど、事前に勉強します。現地で行う交流会の出し物も事前に練習!



## \* ツアー \* \*

パスポート持った?  
さあ出発!



竜眼(果物)をとってみよう



台南メシ



パイワン族の文化体験



農村生活体験

帰国後、  
中国語の勉強  
を始めました!

台湾の人の思いやりや親切を感じることができて、感動した。

カルチャーショックがいっぱいあり、日本と自分の再発見につながった

日本統治時代や台湾の震災を考えるきっかけとなった



## 台南市のみなさんありがとう

## \* 事後研修・報告書作成 \*

ツアー終了後、ツアーで学んだことをたくさんの方に周知するため報告書を作成しています。興味のある方はぜひご覧ください (<http://www.sira.or.jp/japanese/activity/pub.html>)



今後の派遣予定 **第4回 平成25年2月21日～2月28日 募集終了**

\*\*第5回以降の実施日程は未定\*\*  
募集の際は、SIRAホームページや市政だより等でお知らせします



「市民のチカラ」は、地域でがんばる団体と市民をつなぐ団体活動紹介コーナーです。2か月に1回、「仙台国際センターサポートボランティア」（以下、サポートボランティア）がリポーターとなり、市民団体を紹介します！！

みなさん、こんにちは！サポートボランティア4年目の渡辺です。今回は「シャプラニール仙台・ポンドウの会」の代表 原容子さんにインタビューします。



(↑左から原さん、渡辺)

原さんの所属している「シャプラニール仙台・ポンドウの会」は、全国的に活動を展開している、特活シャプラニール＝市民による海外協力の会（以下シャプラニール）の会員が仙台で活動する連絡会です。

### シャプラニールってどんな団体ですか？

シャプラニールは、バングラデシュが独立した直後の1972年に活動を始め、今年で設立40周年を迎えました。

全国で会員は2000名以上。バングラデシュの他、ネパール・インドなどの方々が生活する上で生じる問題の解決に向けた取り組みを現地と日本国内で行っています。社会や他の支援団体から取り残された人々（ストリートチルドレンや家事従事者として働く少女たち）への支援やそれをとりまく大人への働きかけを大切にしています。震災後は日本国内の活動を重視し、福島県とくに避難者の多いいわき市での支援活動に力を入れています。

### シャプラニールはどんな意味？

ベンガル語で「睡蓮の家」という意味。睡蓮はバングラデシュの国花です。



### ポンドウの会は、どんな活動をしていますか？

シャプラニールには全国各地に連絡会があります。仙台で

でも活動を広げたいと考え15年前に立ち上げました。“ポンドウ”とは“友達”という意味です。昨年1月に「あーすらいふ仙台」（仙台を拠点に活動する国際協力に関わる団体）との共催でフェアトレード講演会を開催しました。また、せんだい地球フェスタ（仙台国際センターで開催する国際交流のお祭り）では商品の紹介、販売を行いました。



↑せんだい地球フェスタ開催時

### フェアトレードってなに？

フェアトレード(Fairtrade、公正貿易)とは、「南」の生産者と「北」の消費者が対等な立場で行う貿易です。適正な賃金の支払いや労働環境の整備などを通して生産者の生活向上を図ることが第一の目的です。(シャプラニールHPより引用)

### ポンドウの会の活動を通して感じることは？

組織が大きい団体は、どうしても母体との関わりが薄くなりがちですが、仙台に連絡会を作ったことにより、自分自身が活動に参加できている実感ややりがいを感じています。他の連絡会の方やイベント参加者との交流も楽しいです。

### これからの活動について

震災後はあまり活発な活動ができていませんが、シャプラニールがいわき市に立ち上げた“被災者のための交流スペース「ぶらっと」”の活動をお手伝いしたいと考えています。国際協力では、フェアトレード活動「クラフトリンク」を中心に農村部の女性たちの経済支援を続けていきたいです。

\*クラフトリンク…フェアトレードを通じて「作る人」と「使う人」が繋がって、地球を笑顔でいっぱいになりたいという思いを込めた、シャプラニールのフェアトレード活動のことです。

詳しくは→ <http://www.shaplaneer.org>

### インタビューを終えて・・・

長年ボランティアに携わってこられた原さんですが、海外支援活動！と肩肘をはらず自然にお話してくださる姿がとても素敵でした。息の長い支援ということでは東日本大震災の復興支援も同じ視点が必要です。

今回の震災では私も支援される側になりました。

一方的な援助ではない、“共生共助”というキーワードを考えさせられた時間でもありました。

# イベント情報



## ❄️ 日本語学習支援ネットワーク会議2012 in 仙台

宮城県内の沿海被災地域にある日本語教室では、3.11以後再出発を始めたところが多くあります。

それらの教室では地元支援者に加えて、外部の支援者が参加したりするなど、新たな取り組みが始まっています。

そこでこの会議では、日本語教室の支援者と学習者を招いて、地域の日本人と外国籍配偶者、それぞれの立場からの思いを伝えあい、今後の協働について考えます。

**日時** 12月8日(土) 10:00-16:30

**場所** 東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館) 601会議室

**参加** 無料 **対象** どなたでも

**内容** パネルディスカッション、文化庁からの報告、ラウンドテーブル

**主催** 日本語学習支援ネットワーク会議2012 in 仙台実行委員会

**共催** 岩手大学国際交流センター、(公財)宮城県国際化協会、  
宮城教育大学附属国際理解教育研究センター、  
(財)仙台国際交流協会

**申込** 申込書に必要事項を記入し、FAXまたはメールで申込。

(公財)宮城県国際化協会(MIA) 大泉

FAX: 022-272-5063 / E-mail: mail@mia-miyagi.jp

\* 申込書は、SIRAホームページからダウンロードできます。

**問合せ** 同上

## ❄️ 仙台市・光州市姉妹都市提携10周年記念イベント ～韓国の伝統的な歌と踊りのステージ～

仙台市と光州広域市との姉妹都市提携10周年を記念し、光州市立国劇団による、伝統芸能のステージを開催します。隣接するギャラリーホールでは、両市の交流や光州市を紹介するパネル展や光州自然科学高校調理科と交流している明成高校調理科のリエゾン・キッチンによる展示・発表も行います。

**日時**: 12月8日(土) 第一部14:00-15:10 第二部17:00-17:50

**場所**: エル・パーク仙台スタジオホール  
(仙台三越定禅寺通り館6階)

**参加**: 無料(各公演1時間前から会場前で整理券を配布)

※当日整理券配布定員は各回50名程度予定

**主催**: 仙台市・駐仙台韓国総領事館

**問合せ**: 仙台市交流政策課 TEL 022-214-1252

[http://www.city.sendai.jp/koryu/1195432\\_2446.html](http://www.city.sendai.jp/koryu/1195432_2446.html)

## ❄️ 東アジア共生会議2012

東アジア諸国の文化、芸術分野の学識経験者が集まり、東アジアが共生する未来に向けた理念を作ることを目的に開催します。

**日程** 12月15日(土)、16日(日)

**場所** 仙台国際センター 2F 萩、大ホール

**参加** 無料 ※要事前申込(申込多数の場合は抽選)

**対象** どなたでも

**主催** 文化庁・仙台市・文化芸術による復興推進コンソーシアム・NHK

**問合せ** TEL: 03-5790-6438

<http://www.bunka.go.jp/EastAsiaKyouseiForum/index.html>

## ❄️ TUMCA クッキングクラス

**日時** 12月23日(日) 10:00-14:00

**場所** 仙台国際センター 交流コーナー内研修室B

**参加** 700円 ※要事前申込 **対象** どなたでも

**内容** エジプトの料理を留学生と一緒に作って食べます。

**主催** 東北大学イスラム文化協会(TUMCA)

**問合せ** 同上 TEL: 080-3148-8656

E-mail: president.tumca@gmail.com

## ❄️ イングリッシュ フォーラム

**日時** 12月23日(日) 14:00-17:00

**場所** 仙台国際センター 交流コーナー内研修室B

**参加** 300円 **対象** どなたでも

**内容** イスラム文化を持つ留学生たちが英語を教えながら参加者と交流します。

**主催** 東北大学イスラム文化協会(TUMCA)

**問合せ** 同上 TEL: 080-3148-8656

E-mail: president.tumca@gmail.com

## ❄️ せんだい留学生交流委員 自主企画 「世界のお正月」

**日時** 2013年1月12日(土) 14:00-16:00

**場所** 仙台国際センター 交流コーナー

**参加** 無料 \*要事前申込

**対象** どなたでも

**内容** 留学生と一緒にいろいろな正月遊びをして楽しみましょう!

**主催** SIRA企画事業課

**問合せ** 同上 TEL: 022-265-2480 E-mail: kawaai@sira.or.jp